

EBI-LOG

エビ・ログ

こんなことがありました



5.20

望月石材店が「えび〜にゃ」の石像を寄贈

消防署南分署の移転に伴い、望月石材店(上今泉)から海老名市イメージキャラクターえび〜にゃの石像が寄贈されました。

石像は、市民の防火意識の向上を願って市消防団員がデザインしました。「火の用心」と刻まれた石の上で放水するえび〜にゃが市の安全を見守ります。



5.23~29

子どもたちの可能性あふれる作品が大集合！

えびなこどもセンターで「アートフェスティバル『こどもワクワク展』」を開催し、市内の認可保育所に通う5歳児の作品を展示しました。子どもたちの「楽しそう！」「やってみたい！」「という気持ちから生まれた発想力豊かな作品が並びました。



6.1

みんなで健康チェック

海老名中央公園で「歯とお口の健康フェスタ2025」を開催しました。歯と口の健康相談のほか、体組成測定や心肺蘇生法体験ができるコーナーもあり、子どもも大人も健康意識が高まる一日となりました。



5.21

海老名ドライバースクールから寄付

海老名ドライバースクール(大谷南)から市の交通安全の分野に役立ててほしいと、現金35万円の寄付がありました。同スクールからの寄付は平成5年から毎年行われており、今回が33回目。寄付金の総額は1,140万円になりました。寄付金は、通学路などでの安全運転を促す電柱幕や啓発物品の購入などに活用しています。

6.1

初めてのスポーツにワクワク！

海老名運動公園で開催した「こどもスポーツチャレンジday」に、ことしもたくさん子どもたちが参加しました。初めて体験するスポーツに興味津々。目を輝かせながら楽しんでいました。



ごみ減量に「生ごみ処理機」の活用を



市は生ごみ処理機の購入費用を補助しています。生ごみ処理機を活用してごみの減量化に取り組みましょう。



環境政策課
☎046(235)4923

案内ページ

生ごみ処理機補助金

購入費用の最大4分の3を補助します。申請方法は、市ホームページをご覧ください。

【補助額】電動式 上限5万円 非電動式 上限2万5,000円

※市内在住の方 ①市税を滞納していない ②過去5年で同内容の補助を受けていない

申請予約ができます

購入前に、LINE「海老名市」で補助金申請の予約ができます。メニューの「ごみ」から「生ごみ処理機購入補助(事前予約)」を選択してください。予算の範囲内で先着順に受け付けます。

生ごみ減量の心がけ

生ごみは水切りを

捨てる前にぎゅっと一握りすると量が減って軽くなり、指定収集袋代の節約にもつながります。

残さず食べる工夫を

食べ物を残さず食べきるために、食事を作りすぎないなどの工夫を心がけましょう。

生ごみ処理機の例

リサイクラー 電動式

本体価格9万円*

補助金活用で4万円に

電気で生ごみを乾燥。においを軽減できます。



海老名キエーロ 非電動式

本体価格3万5,000円*

補助金活用で1万円に

黒土で生ごみを分解。虫やにおいが発生しにくいです。



*本体価格は参考価格です。補助額は100円未満切り捨て

分別・水切り・減量化 私にできる小さな一歩⑬



ごみの分別へのご協力ありがとうございます。ごみの減量化を進めていくためには正しい分別が大切です。問い合わせの多い分別方法を、毎月1日号で紹介します。

環境政策課
☎046(235)4923



サイト「ごみサク」

ハンディ扇風機

Q どのように処分すればいいの？

A 小型家電として排出してください。ごみの圧縮・破砕などの処理工程で火災の原因となるため、燃やせるごみや容器包装プラスチックなど、他のごみには入れないでください。



排出時のお願い

乾電池は抜いて排出してください。バッテリー内蔵型など電池が取り外せないものは、その旨を袋に書いて排出してください。



火災を防ぐために、中に電池やバッテリーが入っていないか必ず確認してにゃ〜